

参加  
無料

# 第10回 協働実践研究会

★懇親会★

場所:ウルトラカフェ

会費:2500 円前後

申込方法:研究会参加申込サイトから

2016年2月20日(土)

◆場所:早稲田大学日本語教育研究センター 22号館 201室 ※変更になりました

◆申込方法:次の URL からお申込みください。

<http://kokucheese.com/event/index/371553/>

◆申込み〆切:2016年2月16日(火)

9:45-10:00	受付
10:00-11:00 【ポスター発表】	①「チームティーチングにおいて教師たちは「共通認識」をどのように持とうとしたか-担当教師3名による実践の振り返りから-」 井上 玲子・杉山 和佳子・伊吹 香織(以上、早稲田大学) ②「ポスタープレゼンテーションの導入から見た学習者の「気づき」、「学び」-中国の大学日本語教育における「日本事情」科目の課題発表をもとに-」 菅田 陽平(北京大学大学院生) ③「日本語教師が仕事の魅力を明確化する過程 -語り合う場の必要性-」 堀 見早(早稲田大学院生)
11:10-11:40 【口頭発表①】	「小学校教育での異職種間の協働実践による「『鉛筆の持ち方』から取り組む日本語の学びの危機」の克服」 北村 直也(大阪府寝屋川市立点野小学校)
11:40-12:10 【口頭発表②】	「国内の日本語教育現場における教師多様化の可能性-非母語話者日本語教師の意識調査より-」 高橋 雅子(早稲田大学)
12:10-13:00	昼休憩
13:00-13:30 【口頭発表③】	「公立中学校における学校教員と母語支援員との「協働」-問題行動を起こした新渡日生に対する生徒指導を中心に-」 潘 寧(大阪大学大学院生)
13:30-14:00 【口頭発表④】	「「発達型ワークリサーチ」としての「対話型教師研修」の試みと挫折-フィリピン中等日本語教師研修の事例から-」 松本 剛次(早稲田大学大学院生)
14:10-14:30	<b>特別セッション「教師による協働の可能性と展望」</b> 趣旨説明: 館岡 洋子(早稲田大学)
14:30-15:15	★協働実践研究会 台湾支部における『教師の協働』 羅 曉勤(銘傳大学)・張 瑜珊(大葉大学)・荒井 智子(銘傳大学)・工藤 節子(東海大学)・許 均瑞(銘傳大学)・陳 明涓(大同大学)・黃 富国(文化大学)
15:15-16:00	★「協働実践」から「創発」へ-協働実践研究会北京支部の活動から見たもの- 駒澤 千鶴(国際関係学院)・朱 桂榮(北京外国語大学)・菅田 陽平(北京大学大学院生)・鈴木 昭吾(外交学院)・付 陶然・康 楠・李 静宜・潘洋・陶 思含・王金芝・夏 家佳(以上、北京外国語大学大学院生)
16:00-16:15	休憩
16:15-17:15	ディスカッション
17:15-17:30	諸連絡・閉会のあいさつ

本研究会は、以下の助成を受けています。

・平成 25～28 年度科学研究費補助金 基盤研究 (B)「日本語教育における協働学習の実施・研究のためのアジア連携を可能にするプラットフォーム構築」代表 池田玲子

・平成 26～29 年度科学研究費補助金 基盤研究 (B)「学びの関係性構築をめざした『対話型教師研修』の研究」代表 館岡洋子